



～ 自他共栄～ NO.44

2026年4月21日

発行責任者 根岸 大智

編集責任者 情 宣 部

平和を求めて大集結！！

4月19日に行なわれた「4・19国会正門前大行動」では、全国から36,000人(主催者発表)の市民が結集して平和な世の中を求めて声を上げ、貨物労組青年部もJR総連の仲間と共に参加してきました。2014年に安保法制が閣議決定されてから行なわれている19日行動史上最大の参加者数となります。今回の結集の背景としては、高市内閣による憲法改悪の議論等で戦争する国づくりを行なっていることに対する危機感や、イラン情勢で市民の実生活に影響が出ていること等が理由の一つとして考えられます。

現在も世界の様々な場所で戦争や紛争が発生して、遠く離れた日本でも影響が出ています。このようなときこそ、我々が政治の動きを見極めて、選挙で投票することや、19日行動のような平和運動に参加することを通じて声を上げていかなければなりません。

JR貨物労組青年部は、青年部員の安全・安心な生活を守るために、これからも「あらゆる戦争にもテロにも反対」し、声を上げ続けていきます！



平和で安全な社会を目指して、 青年部は声を上げ続けよう！！